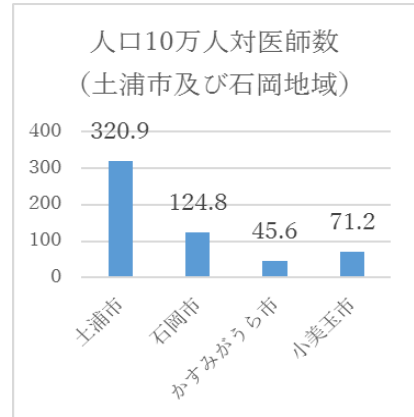
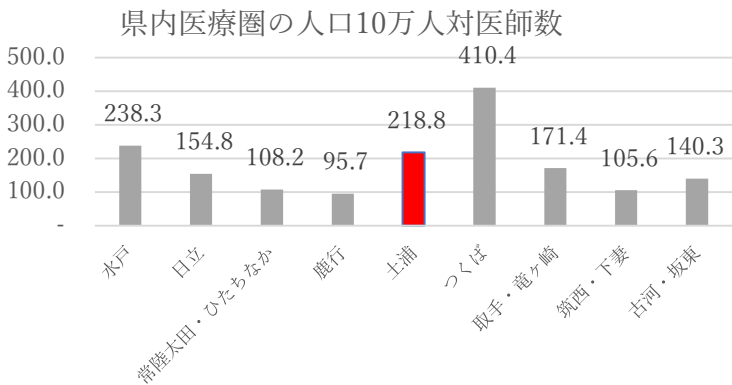


◆石岡地域市民医療懇談会

【これまでの懇談会の要旨】

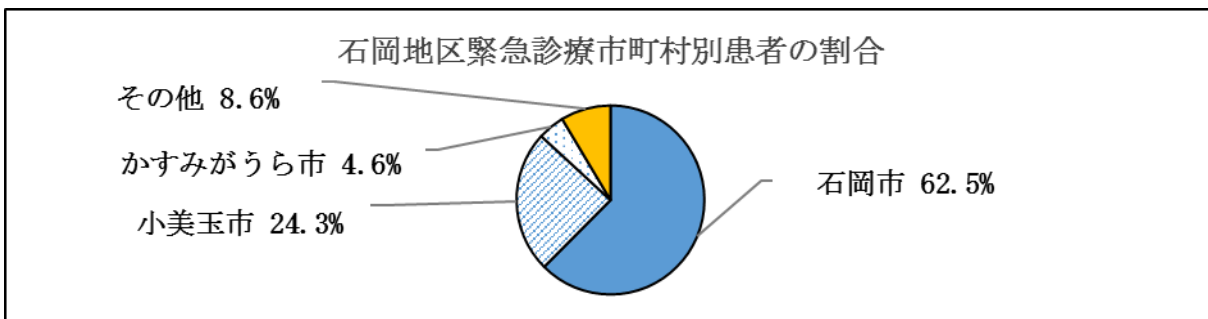
- 茨城県の医師数は、人口 10 万人あたり、189.8 人（全国ワースト 2 位）。
さらに、石岡地域の医師数は、全国平均（251.7 人）の半分以下。



（土浦医療圏は、土浦市・石岡市・かすみがうら市の 3 市で構成。）（H28 茨城県統計表より）

- 土浦医療圏は、土浦市に医療機関及び医師が多いため、人口 10 万人対医師数は県内でも上位であるが、その内訳をみると、石岡地域の 3 市は、いずれも県内平均を下回り、特に石岡市の八郷地区では医師不足が深刻である。

- 石岡市緊急診療（休日夜間診療）は石岡市医師会が対応している。



- 石岡地域で出産ができる医療機関がない。また、小児科医も少ない状況。

【石岡地域の診療科別医師数（小児科・産婦人科）】

	医師数（人）	うち 小児科医（人）	うち 産婦人科医（人）
石岡市	91	10	2
かすみがうら市	16	4	0
小美玉市	36	9	0

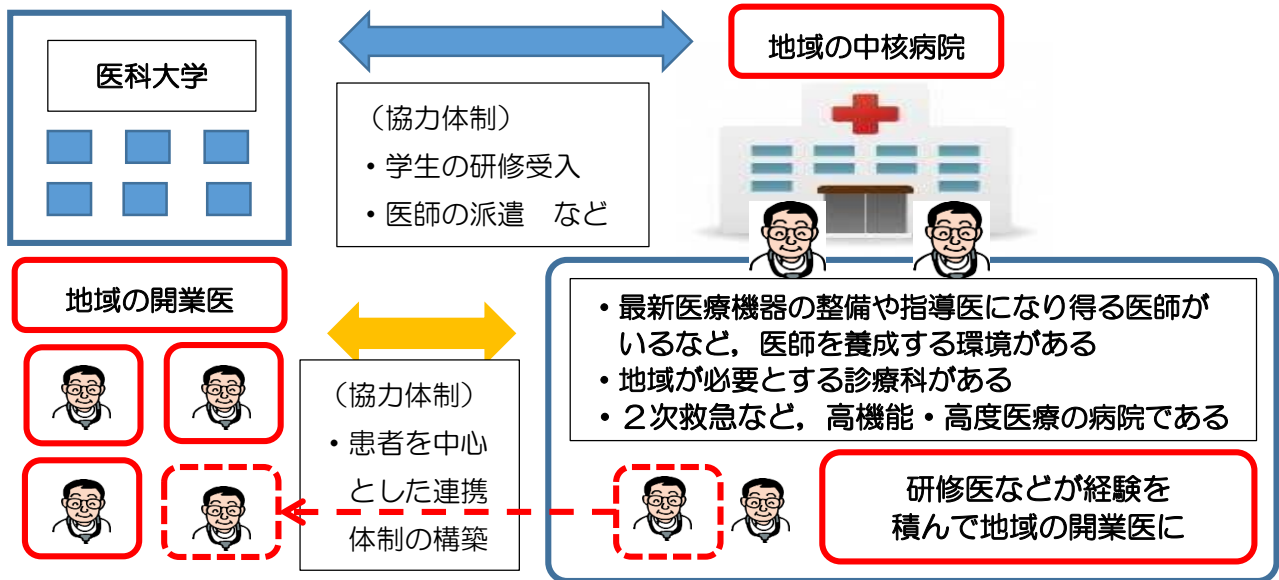
（平成 27 年茨城県保健福祉統計年報より）

※石岡市の産婦人科では、現在、分娩の取り扱いを終了している。

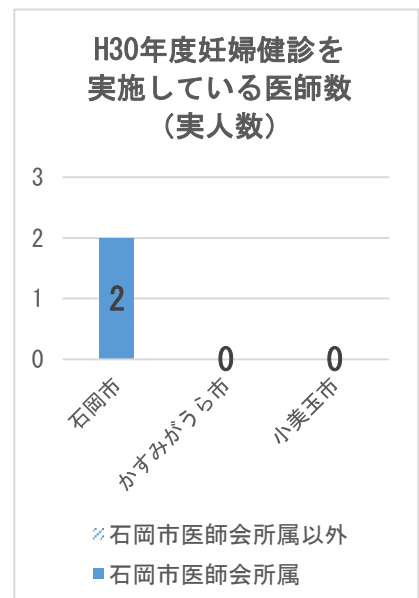
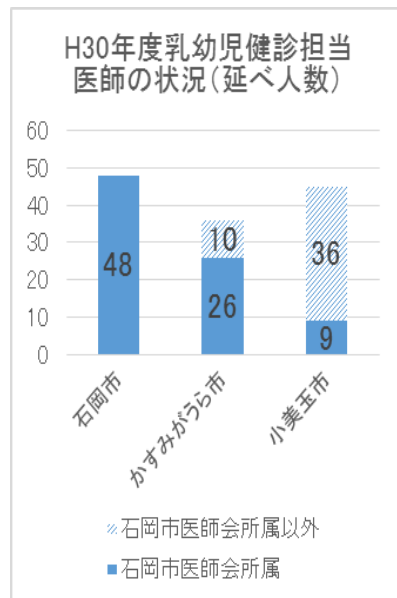
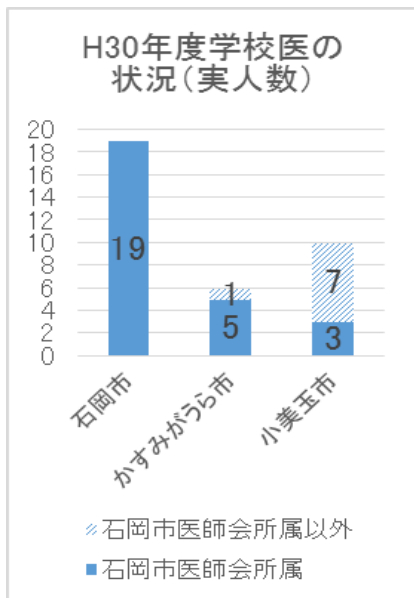
⇒ 産科・小児科・緊急診療の医師確保が緊急課題。

○医師確保の対策には、奨学金などの修学資金援助制度や大学の医学部へ寄附金を支払い、医師を派遣してもらう寄附講座などがあるが、実際、それらを行うためには、一定規模の受け皿が必要不可欠となる。

【持続可能な地域医療体制のイメージ図】



⇒ 病院等の整備には、医師会だけでなく、行政の協力と、市民の後押しが必要。



○緊急診療や、乳幼児健診、小中学校の健康診断などの、石岡地域の医療・予防・健診を石岡市医師会が支えている。

○現在、石岡市医師会所属の医師の平均年齢は63歳で、高齢化が進み、このままでは、10年後の石岡地域は深刻な医師不足となる。